

市民目線での情報提供のあり方について

1. 概要

広報・見える化部会では、市民推進会議やその活動を通して、多くの方々に横浜みどりアップ計画や横浜みどり税を知っていただく情報提供を目指します。

2. これまでの広報ツール

【第1期】

- ・広報誌「濱 RYOKU」発行
- ・リーフレット「横浜みどりアップ計画と横浜みどり税」作成
- ・フォーラム開催

【第2期】

- ・広報誌「みどりアップQ」発行、別冊子ども版リーフレット発行
- ・子ども向けイベントの開催
- ・アンケート調査の実施

【第3期】

- ・広報誌「Yokohama みどりアップ Action」発行
- ・大学生向け「森づくり体験会」チラシの作成

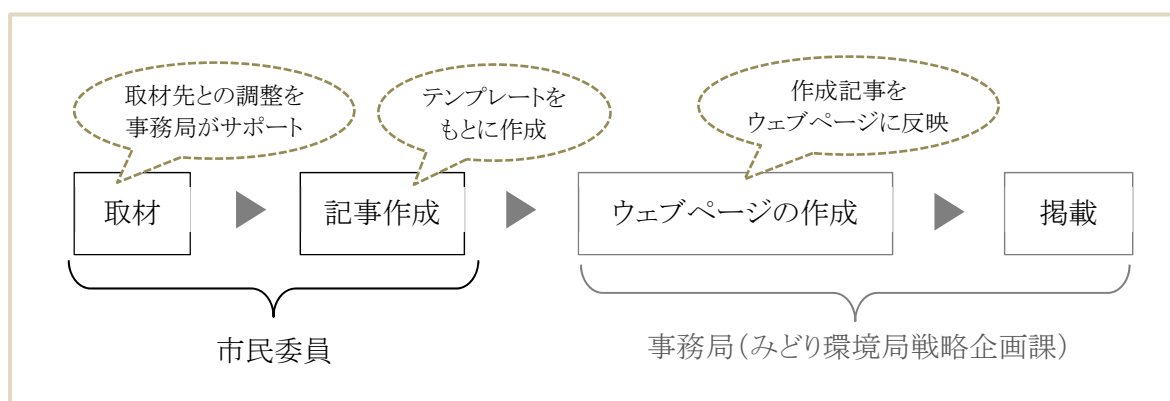
3. 企画案

(1) ウェブページによる現場レポートの発信

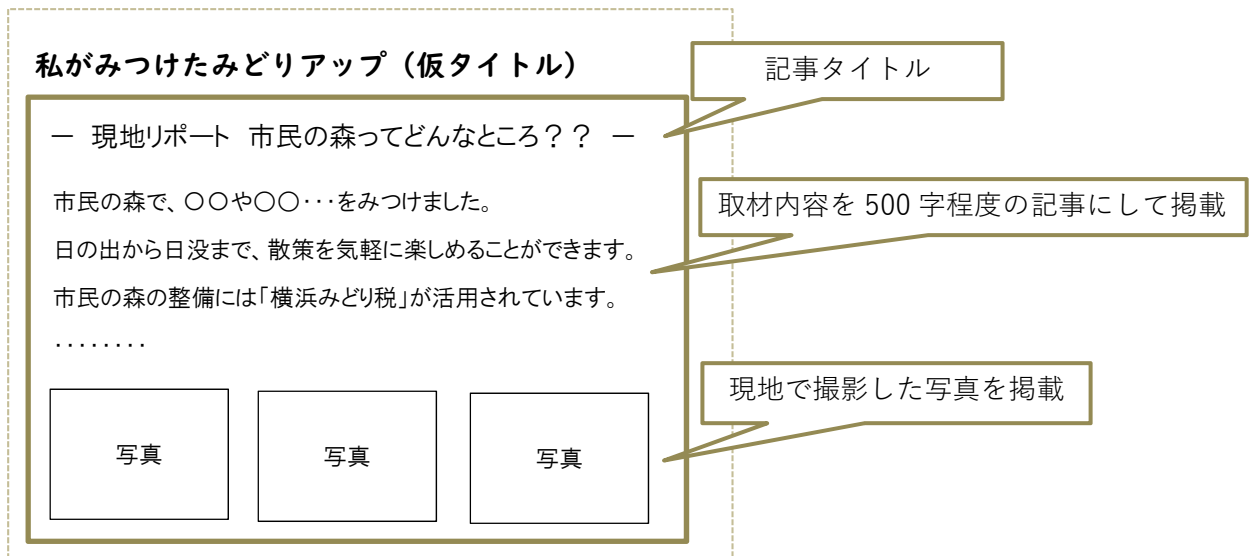
<概要>

横浜みどりアップ計画の取組の現場取材し、写真や情報などの現地レポートを市ウェブページに掲載。市民委員各自、年1回程度の記事作成を想定。

<作成の流れ>



＜ウェブページのイメージ＞

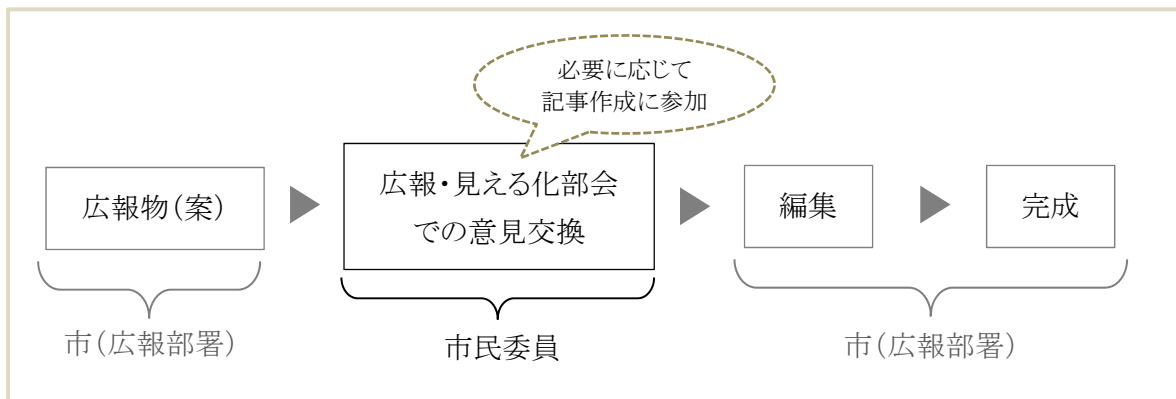


(2) 市が作成する広報物への参加(市民目線での記事編集)

＜概要＞

市が作成する広報物の記事編集に参加。記事の切り口・見せ方等について、市と意見交換を行う。必要に応じて現場取材を行い、記事作成にも一部参加。

＜作成の流れ＞



＜発行物 例＞

- ▶ 子ども(親子)向け 「みどりアップ体感MAP」など、世代別に身近なテーマで「みどりアップの取組」を紹介し、取組を実感、共感できるような広報物

3. スケジュール案

年度	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)
(1)ウェブページ による現場レポート の発信		<div>適時 HP 更新(記事作成の都度)</div> <div>取材 適時個別に実施（取材先との調整は、事務局がフォロー） ※ 集合型取材を年1回程度実施＋調査部会</div>			
(2)市が作成する 広報物への参加	編集	部会 部会	発行		
		編集	部会 部会	発行	
				編集	部会 部会 発行